

国内における温室効果ガス排出削減・吸収量認証制度の 実施委託費 令和4年度予算額 4.9億円（3.8億円）

事業の内容

事業目的・概要

- 2050年カーボンニュートラルや2030年の新たな温室効果ガス削減目標には、省エネの深掘りや再エネの最大限の活用が求められます。
- 本事業では、地球温暖化対策計画において、2030年削減目標の実現に向けた施策として位置づけられている「J-クレジット制度（以下、Jクレ）」を引き続き環境省、農林水産省と共同で運営します。
- Jクレは、省エネ・再エネ設備の導入、森林整備等による温室効果ガスの排出削減量をクレジットとして認証する制度であり、創出されたクレジットは市場で売買され、カーボンオフセット等に活用されます。
- 更なるJクレ活用のため、サプライチェーン全体でカーボンニュートラルを進める業種を対象に、IT技術を活用した排出量の見える化の基盤整備にも取り組みます。

成果目標

- 令和12年度（2030年度）までに、累計750万トン（1500万トンを環境省と折半）のクレジットを認証します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

